

北海道 障がい者の アート展

みんなのイマジネーション

北海道で創作を行う障がいのある人の公募展を開催します。北海道において障がいのある人の創作活動は、長らく積極的に取り組んできた福祉事業などを通じて全道に広がっており、これまでに多くのユニークな才能の持ち主が各地で存在感を発揮しています。道内で活動する多くの作家の作品や表現を通じて、新たな発見やコミュニケーションが生まれ、さらなる活動の促進や理解につながることを目指して開催します。

2026年 **10月29日(木)~11月1日(日)** 10:00~18:00 ※最終日は16時まで

札幌市民ギャラリー 第2・第3展示室 (札幌市中央区南2条東6丁目)

アクセス



入場無料

主催：福祉とアーツ北海道（北海道障がい者芸術文化活動支援センター） 共催：北海道
協力：北海道アールブリュットネットワーク協議会、アールブリュット推進センターGently
後援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、NHK札幌放送局

● イベント

手話通訳あり 10月31日(土) 11:00~14:00

作品みてみてタイム 10月31日(土) 11:00~14:00

出展作家が会場に集まる交流企画です。作品などについて作家本人とお話ができます。

ギャラリーツアー 10月31日(土) 13:00~13:30

スタッフが皆さんと一緒に会場をまわって、作品や作家をご案内します。

参加無料／予約不要

出張アート相談窓口

創作や発表、その他の活動でお悩み・お困りごとがあれば、会場で相談を承ります。お気軽にご利用ください。

10月30日(金) 13:00~16:00 / 11月1日(日) 10:00~12:00



福祉と
アーツ
北海道

つながる フォーラム 2026

「共生社会をアートから」

日時: 2026 年 10 月 31 日 (土) 14~16 時

会場: 札幌市民ギャラリー 第2展示室

参加無料／予約不要

(北海道障がい者のアート展会場内)

登壇: 笹原啓一郎 (一般社団法人北海道知的障がい福祉協会 常務理事兼事務局長)

尾崎美世子 (月形福祉アート展実行委員会／月形町社会福祉協議会事務局長)

大下智一 (北海道立近代美術館 学芸部長)

三橋純予 (北海道教育大学岩見沢校 教授)

要約筆記・手話通訳あり

福祉とアーツ北海道では障がい者の芸術文化活動に関わる多様な立場の方々が交流し、共に学ぶ機会として「つながるフォーラム 2026」を開催します。令和8年度は、共生社会とアートをテーマに道内における取り組みをご紹介します。共生社会に向けて芸術文化が果たす役割や期待、可能性について考えます。



笹原啓一郎



尾崎美世子



大下智一



三橋純予

第1部：事例紹介

1. 北海道知的障がい者芸術祭「みんなあーと」

笹原啓一郎 (一般社団法人北海道知的障がい福祉協会 常務理事兼事務局長)

2. 「つきがた日々あ〜と ~障がいのある人の作品展~」

尾崎美世子 (月形福祉アート展実行委員会／月形町社会福祉協議会事務局長)

3. 「わたしのつくりかた」展と美術館の取り組み

大下智一 (北海道立近代美術館 学芸部長)

第2部：クロストーク

パネリスト: 笹原啓一郎、尾崎美世子、大下智一

ファシリテーター: 三橋純予 (北海道教育大学岩見沢校 教授)

<ファシリテーター紹介>

三橋純予 北海道教育大学岩見沢校 教授

東京都写真美術館、東京都現代美術館の学芸員を経て現職。専門は現代アート論、アートマネジメント、美術館教育等。岩見沢市福祉課と連携したアール・ブリュット活動支援などを継続的に実践し、美術文化の可能性を追求している。道新コラム「朝の食卓」執筆。岩見沢市在住。

3つの事例について

北海道知的障がい者芸術祭「みんなあーと」

道内の知的障がい児者の発信の場として2001年より毎年開催されており、今年24回目を迎えました。展示部門とステージ部門があって、毎年道内各地から多くの人たちが参加し、当事者たちの意欲や自信を育んできました。北海道知的障がい福祉協会が主催し北海道在住の知的障がい児者の芸術活動を促進し、広く社会に啓発することに取り組んでいます。

つきがた日々あ〜と ~障がいのある人の作品展~

今年9月に月形町内で初めて開催された福祉アート展。「各種展示会があっても選ばれない作品や、発表の機会を持ってない作品もある。そうした作品を地域の中でお披露目できる場をつくりたい。」との思いから、町内3つの社会福祉法人とアートセンターが実行委員会をつくり開催。会場と運営を担ったアートセンター「ツキガタアートヴィレッジ」は町内の廃校跡地を活用して2022年に開設され、スタジオ運営をしながらギャラリーやアート教室、交流の場などを地域に提供しています。

「わたしのつくりかた」展と美術館の取り組み

現在、北海道立近代美術館で開催中の「わたしのつくりかた」展では、障がいのあるアーティストの作品が所蔵作品とともに紹介されています。この企画はこれから美術館が地域の多様な人々へ開いていこうとする試みでもあります。共生社会においてこれから美術館が目指そうとしている在り方についてお話しいただきます。



お問い合わせ

<事務局> 福祉とアーツ北海道 (北海道障がい者芸術文化活動支援センター)

〒061-0231 石狩郡当別町六軒町70-18 社会福祉法人ゆうゆう内

TEL: 0133-22-2896 FAX: 0133-23-0811 メール: arts@yu-yu.or.jp



福祉と
アーツ
北海道